

せつめいりよく ゆた ところ どだい  
 — 説明力の豊かさは 心の土台 —

6年国語  
 公開授業

自分の思いや考えをわかりやすく伝え合う児童の育成  
 ~各教科で汎用的に活用できる説明力の向上をめざして~

他教科との  
 カリマネ



①スピーチの練習をする前に  
 ポイントを確認する先生



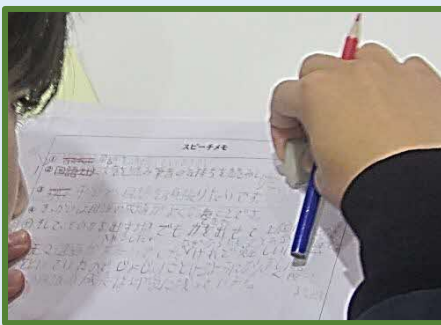
②ペアになり、資料を見せながら  
 発表とアドバイスを交互に行う。



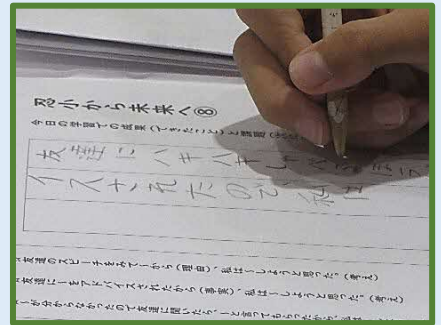
↑授業を参観する先生  
 他校から大勢の先生の参加が。



③聞き手は付箋に記入して、評価  
 やアドバイスをします。



④アドバイスをもとに、自分のスピーチメモに加筆修正を加える。



⑤今日の学習をふりかえり、成果と課題を交流する。

しのぶがおかしやうがっこう おおさかふ すいしんじぎょう してい う  
 忍ヶ丘小学校は大阪府スクールエンパワメント推進事業の指定を受け、  
 せつめいりよく こうじょう と く さくねんど せつめい じじつ かんが  
 「説明力の向上」に取り組んでいます。昨年度は4つの説明(事実、考  
 りゆう ほうほう いしき とりく おこな  
 え、理由、方法)を意識した取組みを行いました。  
 がつ にち ぜんがつきゅう こうかいじゆぎょう じっし おおぜい せんせい けんきゅうはっぴようかい  
 1月31日、全学級で公開授業を実施し、大勢の先生が研究発表会  
 さんか ねん しのぶしょう みらい しりょう つか おも とど  
 に参加しました。6年「忍小から未来へ~資料を使って思いを届けよ  
 う!~」の授業では、スピーチ会本番に向けて、発表を聞き合ってアドバ  
 イスし合いました。子どもたちは自分の思いや考えが聞き手に十分に  
 つた かい もと  
 伝わるスピーチ会にしようと、もらったアドバイスを元にスピーチメモの  
 かひつしゅうせい おこな さら はっぴよう しかた くふう  
 加筆修正を行い、更に発表の仕方を工夫していました。